

1 5 朝日町 (1 校)

チャレンジ 10 通信

- ・ あさひ野小学校

学校名	朝日町立あさひ野小学校		
担当教諭	船本 麻衣 先生 大森 敦 先生	担当推進員	勝田 幸子 さん
取組み期間	令和元年 7 月 25 日～8 月 25 日	参加児童数	25 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 6 月 29 日（土）13：50～14：35

○使用教材

自作パワーポイント・地球儀・手作り玩具 他

○説明内容など

- ・ 自己紹介
- ・ パワーポイントとで説明しながら、児童の意見を交え進める
- ・ 地球温暖化の原因は何か
- ・ 地球温暖化になると地球はどうなるか
- ・ 地球温暖化を止めるためにはどうすればよいか
- ・ 温暖化防止についてできることはないか
（ゴミを減らすための工夫・ゴミの分別・リサイクル等）
- ・ 食品ロス・食品廃棄物削減について
- ・ チャレンジ 10 の取り組み説明
- ・ 環境大臣任命式
- ・ 保護者向け資料「食品ロス削減リーフレット」配布

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 10 月 4 日（金）9：35～11：30

○使用教材

自作パワーポイント・地球儀・手作り玩具 他

○説明内容など

- ・ 自己紹介
- ・ パワーポイントで説明しながら児童の意見を交え進める。地球温暖化の原因と防止するために家庭でどうすればよいか前期授業を振りかえる。
- ・ 取組結果について、工夫したことや成果、感想について意見交換をする。実施したことをこれからも継続し、環境問題に関心を持つことを約束する。

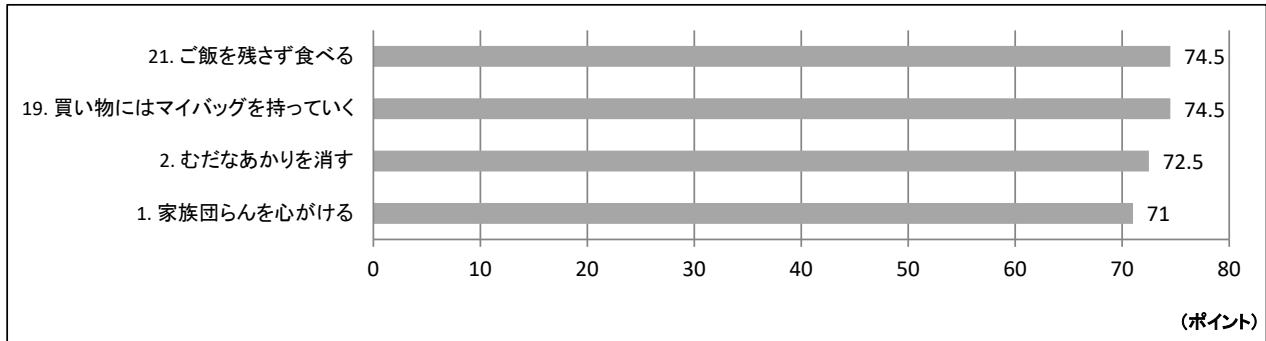
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

- ・ 食品ロスの多さを理解し、買いすぎや作りすぎ、食べ残しを心がけることで多くのエネルギーが削減できることを理解し、日々実践して欲しいと感じました。

あさひ野 小学校のみなさんへ

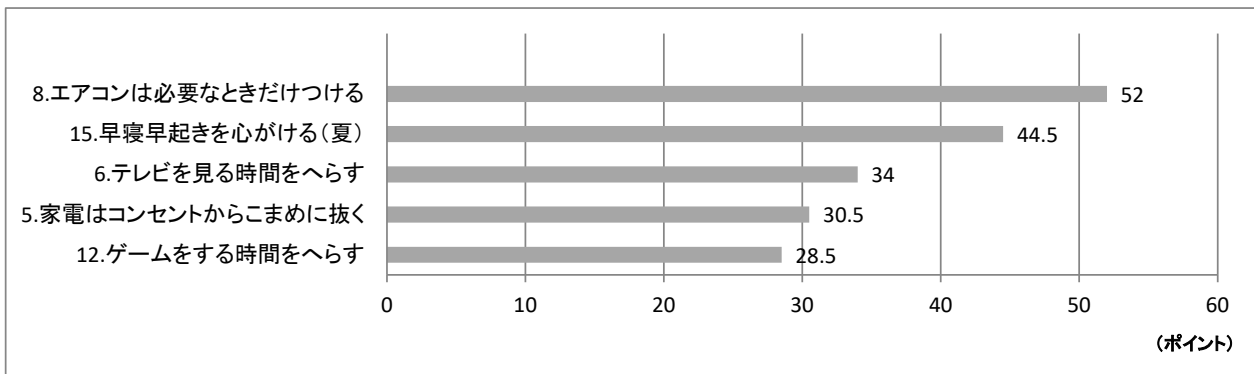
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）

2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）
約 762 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 76,190 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 54 ほんぶん

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 67,305 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

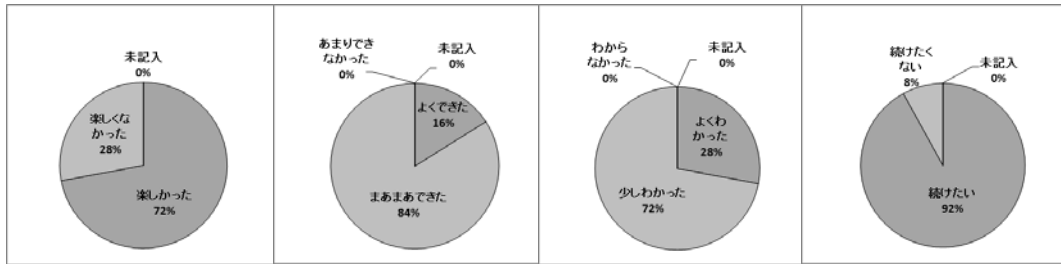
○工夫したこと

- 家族で声を掛け合って協力した。
- エアコンを消して扇風機で対応した。
- ゲームの時間をへらせるようになった。
- 車を使わず自転車ですぐプールに行った。
- 1つの部屋で寝た。
- むだなあかりを消す。
- とにかく気にかかる。

など

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

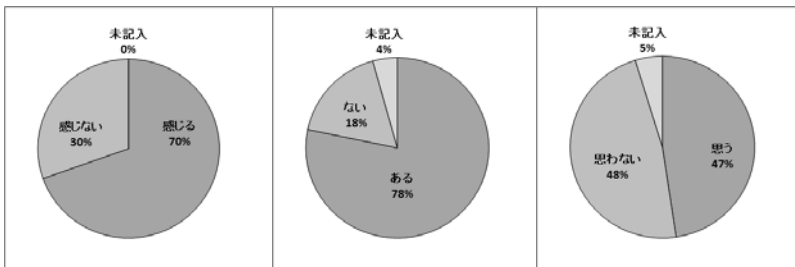


感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化防止の取り組みを続けたい。
- できなかった取り組みを、できるようにしたい。
- 地球がもっと涼しくなるように頑張りたいです。
- 「とやま環境チャレンジ10」をやってみて地球温暖化を止めたいと思いました。
- ご飯の時はテレビを消す。
- 家族団らんを心がけたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 洗濯物をまとめて洗う事で時間に余裕ができ、洗剤の節約につながった。
- サーキュレーターを使うことでエアコンの使用を減らした。
- 一緒に取り組む事で、子どもの手本になるよう工夫した。
- 実際に今年の夏も暑かったり、集中豪雨を目の当たりにして温暖化の進行を感じるので一人一人の工夫と実践が必要なのだと思う。
- 地球規模で取り組んでいくことが大切。
- 家族全員が意識を高めるのは難しいと思う。自分だけであれば努力すればなんとでもなるが、なかなか難しい取り組みだったと思う。



これからもチャレンジ10のとりくみをつけましょう！